

LIBERAL & DEMOCRATIC **自由民主**

発行所 自由民主党本部 郵便番号100-8910 東京都千代田区永田町1-1-23 電話 東京 03(3581)0211(代表) (北海道編目発行)
(昭和30年6月15日第三種郵便物認可) 自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

政治に喝、後志に活力

後志総合振興局管内版 はるみ知事道政報告会



▲村田道議、高橋はるみ知事道政報告会で高橋はるみ知事と一緒に「ガンパローコール」で必勝を誓う



北海道議会議員

村田憲俊のりとしさん

この2期8年間、村田憲俊道議は持ち前のチャレンジ精神と行動力で、後志地域はもとより北海道の未来づくりのために、精力的に活動しました。また、道議会議会運営委員会筆頭理事として円滑な審議のために奔走しました。「まだまだ手掛けなければならない課題は山積しています」と村田道議は語り、意欲満々です。

TPPで農林水産業の危機

北海道の元気は後志から!!!

「TPP参加反対」蘭越町総決起大会



▲蘭越町で開かれた「TPP参加反対」決起大会で挨拶

昨年、自由民主でお伝えした、新政権による農業土地改良事業の大幅削減、今度は菅政権によるTPP(環太平洋連携協定)への唐突すぎる参加表明。原則100%関税撤廃であり、日本の食料庫と言われる北海道の重要品目である米、小麦、てん菜、でん粉原料馬鈴薯、酪農、肉用牛、豚は、道の試算で農業生産額が五千五百六十三億円失われ、農家全戸数の七割を超える三万三千戸の営農が困難になります。また、十七万人の雇用が消失し、その経済影響額は二兆二億円を超えます。さらに、漁業生産額にも五百億円を超える影響が予想されています。

平成二十三年道予算について

平成二十三年道予算は、統一地方選挙により改選期となることから「骨格予算」となり、人件費や義務的経費、道政運営の基本となる経費を中心として二兆五千百十八億円が計上されました。改選後の第二回定例会で政策予算が議論されますが、より地域に密着した事業予算となるように努めたいと思っています。

国民に安全・安心な食料を提供している北海道の農業水産業が予想されています。

政府による北海道開発予算は約二億円の減額になり、北海道経済はますます疲弊します。高橋はるみ知事は、国の予算の穴埋めにはならないが、道単独事業予算をできる限りの予算編成としたいとしており、その手腕に期待します。

農業者からの強い要請で パワーアップ事業を継続

一方、自民党の強い要請により、高橋はるみ知事は昨年の第四回定例会で、今年度で終了する食料供給基盤強化特別対策事業、いわゆるパワーアップ事業の継続を明らかにし、市町村と連携して農家負担の軽減を実施することにしました。農家負担率も従来通りとし、当初予算で八億八千万円を計上しました。改選期後に開かれる第二回定例会で新

規地区及び排水路を対象工種とするかなど議論することとしています。今後の農業農村整備事業は新規要望が増加するものと予想され、その動向に对应し、より一層安定した営農ができるよう努めます。

村田憲俊さんのプロフィール

昭和25年1月岩内町生まれ。岩内高校を経て拓殖大学商学部と日本電子工学院を卒業。岩内町議3期のおと、平成15年4月、北海道議会議員に初当選。現在2期目。道議会農政常任委員会理事、同水産林務常任委員会理事、同産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会理事、自民党道連総務会常任総務、同組織副委員長など歴任。

現在は、道議会議会運営委員会筆頭理事、同総務常任委員、同産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員、漁港・港湾・海岸建設促進議員連盟幹事長、商工会振興議員連盟事務局長、自民党道連政務調査会副会長、同支庁制度改革検討協議会幹事、同新幹線建設促進特別委員など。

村田のりとし 連合後援会

〒045-0003 岩内郡岩内町字万代19-6
 Tel. (0135) 61-4161・Fax. (0135) 61-4162
<http://www4.ocn.ne.jp/~murata/>
 E-mail : n-murata@wing.ocn.ne.jp



▲新年度予算について高橋知事に要請